

大谷小中学校だより

No. 4
平成29年8月4日
珠洲市立大谷小中学校

伝統の意義 ～親子塩田体験から

校長 作田 善久

昭和 62 年西部小学校で第 1 回塩田体験が行われました。当時は、高台にある運動場に塩田を作った体験でした。それから 30 年、塩田体験は形を変えながらも続けられています。この 7 月 29 日・30 日に行われた親子塩田体験から、その良さについて考えてみました。

まず、能登の揚浜式製塩の技術が国指定重要民俗文化財となり、大谷地区で塩づくりが盛んに行われています。この製塩方法の体験を通して、地域を知り、地域を誇りに思う心を育むことができます。親子塩田体験は、前・中期ブロックの児童生徒を対象として行われていますが、8 年生はわく・ワーク体験をしますし、9 年生は修学旅行で塩田の塩を配って珠洲を PR しています。本校のふるさと学習の核となっている体験です。義務教育学校となり、その位置づけがより明確になりました。

次に、この体験を支援する地域の枠組みがしっかりとできています。子どもを育てる会からは、体験料の補助などがあります。また、青年福祉員の皆さんにはキャンプ体験やお楽しみゲームの運営などをしていただいています。毎年工夫が凝らされ、子どもたちの楽しみとなっています。さらに、塩田村の皆さんからは、施設の使用だけでなく、よりよい体験となるよう様々なご配慮をいただいています。そんな地域の方々のご支援とご協力を肌で感じる体験です。

そして、すばらしい協力体制のもとで PTA 活動が行われていることです。役員や係の皆さんの計画・準備はもちろんですが、全ての会員の主体的な協力により大変スムーズで充実した体験活動となっています。特に潮汲み等の塩田体験では、一緒に体験される 1・2 年生の保護者の姿があります。たくさんの保護者の皆様のご協力がなければできない体験です。この体験を契機として PTA への協力意識が高まり、その後の PTA 活動や学校の活動へのご協力につながっています。

PTA 役員会では、「子ども達をお客さんにしないで、主体的に体験させてください。」とお願いしました。流しソーメンの竹伐りからはじまり、様々な場面で子どもたちが体験できる場を設定していただきました。テント設営やお楽しみゲームでは、自然と 6 年生がリーダーとして活躍する姿やお互いが協力する姿がありました。普段の学校生活でもこのような姿を見ることができ、非日常的な体験であることと、保護者や地域の皆様のご配慮が、いっそう強く協力し合う姿として現れたのだと思います。

親子塩田体験、西部小学校から始まった体験ですが、義務教育学校となった本校においても、子どもを中心として学校、保護者、地域の皆様が一体となった活動が展開されています。この伝統は、今後も継続していかなければならないと感じた 2 日間でした。ご協力いただいた関係の皆様、ありがとうございました。当日の様子については、次号でご紹介いたします。

珠洲市親子議会

7月26日(水)

7月の第4日曜日は「珠洲市親子の日」です。皆さん、ご存知だったでしょうか。その取り組みの一環として、毎年各学校の代表が参加して珠洲市親子議会が開催されています。

今年度の本校の代表は、6年 さんと9年 さんです。学校では、集会の時にみんなの前で発表の練習をし、夏休みに入ってから学校で繰り返し練習していました。緊張したと思いますが、2人は原稿をしっかりと覚え、前を見て大きな声で市長さんに質問し、市長さんからもおほめの言葉をいただきました。

珠洲市の食材を、もっとブランド化していったらどうでしょうか？

議員の真剣な思いが、ひしひしと伝わってきました。ブランド力を高めるため、大阪の市場での宣伝、「珠洲まるかじり」の開催、県外のイベントへの参加、ふるさと納税のお礼の品物に珠洲の特産品を使うなど、『自然と共生する珠洲市』として、議員の提案のようにさらにブランド化を進めていきたいと思っています。

議員が、珠洲の未来を真剣に考えてくれていることがとてもうれしいです。

私も、宮前議員と同じことを考えています。多くの児童生徒が珠洲の学校に来てくればいいですね。

また、若者を増やすために金沢大学と連携した活動を行ったり、日置ハウスでは修学旅行生や合宿を誘致したりしています。また、奥能登国際芸術祭でも、たくさんの人たちに珠洲の魅力を知らせてあげたいと考えています。

珠洲に若者を呼び込むために、珠洲にしかできない体験を入れた山村留学を進めていけばどうでしょうか？



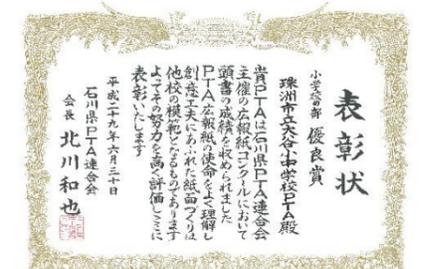
< 議員 >



< 議員 >

祝 県PTA 連合会広報紙コンクール 優秀賞

昨年度の本校 PTA 広報誌『うみなり』が、県 PTA 広報紙コンクールで、見事優秀賞に輝きました。





8月行事予定



日	曜	予 定
1	火	県中学生サイエンスチャレンジ 飯田高校体験入学
2	水	3・4年生家庭訪問
3	木	
4	金	全校登校日
5	土	
6	日	
7	月	海岸清掃ボランティア (後期)
8	火	伝承クラブ (18:00)
9	水	1・2・8・9年生家庭訪問 珠洲市・江差町次世代交流事業 (～12日) 《参加者:》
10	木	
11	金	山の日
12	土	
13	日	砂取節祭 (18:30 集合)
14	月	
15	火	
16	水	
17	木	
18	金	佐渡・能登里山里海子ども交流事業 (～20日) 《参加者:》 県中学生選抜卓球大会 (かほく市)
19	土	
20	日	
21	月	サマーボランティア (8年生)
22	火	サマーボランティア (8年生)
23	水	全校登校日
24	木	全校登校日
25	金	全校登校日
26	土	Jr.トライアスロン《参加者:》
27	日	PTA 親子除草作業 (6:00～7:00)
28	月	陶芸教室
29	火	全校登校日
30	水	職員会議
31	木	2学期始業式 (給食開始)



今年の夏休みは8月30日までです。それまでに宿題を終わらせることができるよう、ご家庭でもご協力をお願いします。

シェイクアウトいしかわ参加 7月10日 (月)

本校は海岸線に建っています。そこで、もし地震が起こり津波が来ても全員が避難できるように、毎年必ず訓練を行っています。今年度は、シェイクアウトいしかわに参加したあと、避難場所の高山まで全児童生徒が素早く避難することができました。



深澤孝史さんワークショップ 7月10日 (月)

「奥能登国際芸術祭2017」に参加される深澤孝史さんをお招きして、ワークショップが行われました。

赤・青・黄・白・緑に分類された海岸漂着物を使って、『パコパコ人形』を作りました。子どもたちの発想は素晴らしく、いろいろな『パコパコ人形』が完成しました。



子どもたちの作品は、「能登国際芸術祭2017」で深澤さんの作品と一緒に展示されます。

運動会のお知らせ 9月2日(土) 9:30より

予備日: 9月3日(日) 休業日: 9月4日(月)

さんよりイカをたくさんいただきました。ありがとうございます!!

部活動を終えて

《 》
僕は、部活動を2年間くらいやってきて、いろいろなことがありました。他校に練習試合に行ったり、奥能登大会や全能登大会に出たりしました。試合に負けて悔しいことがたくさんあったけど、試合に勝ってうれしいこともたくさんありました。特に9年生になっての全能登大会でベスト16に入り、県大会の出場権を手に入れることができたのは、とてもうれしかったです。先生やお父さん、他にも大会の時に応援に来てくださった先生方、保護者のみなさんに感謝の気持ちでいっぱいです。



《 》
約2年半、卓球部で練習してきました。やはり、引退となると寂しいです。みんなと楽しく練習したことや、試合で負けたことなどいろいろありましたが、今ではどれもいい経験だったと思います。今年は人数が足りなくて団体戦には出場できなかったけど、来年は出場できるので県大会出場めざして頑張りたいです。そして、指導してくださった先生やさん、応援してくださった先生方や家の人に感謝したいです。



《 》
部活動を終えて、私はあっという間だったなと思いました。この2年間の中で一番心に残ったことは県大会です。去年はあと少しのところまで負けてしまい、出場できませんでした。でも今年、県大会に出場できたのでよかったです。私たちが抜けると部員は4人になり、来年は7人入ってきます。その7人を4人でまとめるのは難しいと思うけど、協力して頑張っていってほしいです。そして、今年できなかった団体戦もがんばってほしいです。



祝 県中学生選抜卓球大会(8月18日かほく市)出場!!

さん (奥能登大会2位) さん (同3位)
さん (同3位)

